

柳津町は、福島県西部に位置しており、奥会津地域の玄関口となっている。町を縦断するように流れる只見川は、その浸食作用により河岸段丘を形成しており、この段丘の平地に人々が集住して発展してきた。また、越後山脈の東部に位置することから山々に囲まれた山地地形であり、博士山（標高1,482m）を始めとした雄大な自然に恵まれた地勢である。大同年間（806～810）には、本町を象徴する寺院である福満虚空蔵菩薩圓藏寺が創建されており、寺を中心とした門前町の景観が形成されたほか、毎年1月7日に行われる「七日堂裸詣り」を始めとした伝統行事と一体となった歴史的風致を形成している。

1 福満虚空蔵菩薩圓藏寺と地域に根付く信仰にみる歴史的風致

圓藏寺は本町の歴史文化を象徴する寺院であり、本町の中心部は圓藏寺の門前町として多くの参拝客をもてなし、発展してきた。圓藏寺において行われる「七日堂裸詣り」や会津地方に根付く人生儀礼である「十三講詣り」など、様々な伝統行事が今なお継承され、本町らしい歴史文化と一体となった空間を醸成している。また、国指定の重要文化財である「奥之院弁天堂」は、圓藏寺の隠居寺として発展した奥之院に位置しており、毎年8月19日に行われる「おこもり」では、多くの参拝客が訪れ、賑わいを見せている。



七日堂裸詣り

2 西山地域の山あいの営みにみる歴史的風致

本町の南部に位置する西山地域では、軽井沢銀山や西山温泉などの豊富な地下資源活用の歴史を有している。軽井沢銀山の銀を運搬した銀山街道は、現在も維持管理されており、西山温泉は秘湯として多くの人々に愛されている。各集落において「ニンギョウマンギョウ」や「センドムシ（タイマツブチ）」といった特徴的な伝統行事や祭礼が脈々と継承されている。



ニンギョウマンギョウ

3 郷戸平の農業開拓と山村の営みにみる歴史的風致

郷戸平と呼ばれる平地は、近世より開拓が行われており、本町における稲作の中心を担っている。昭和8年（1933）より郷戸幹線水路が築造され、西山地域より引水することにより農業用水が現在まで供給されており、維持管理が継続されている。これらの開拓により、山間部の地域でありながら、広大な水田が広がる本町らしい景観が作られている。



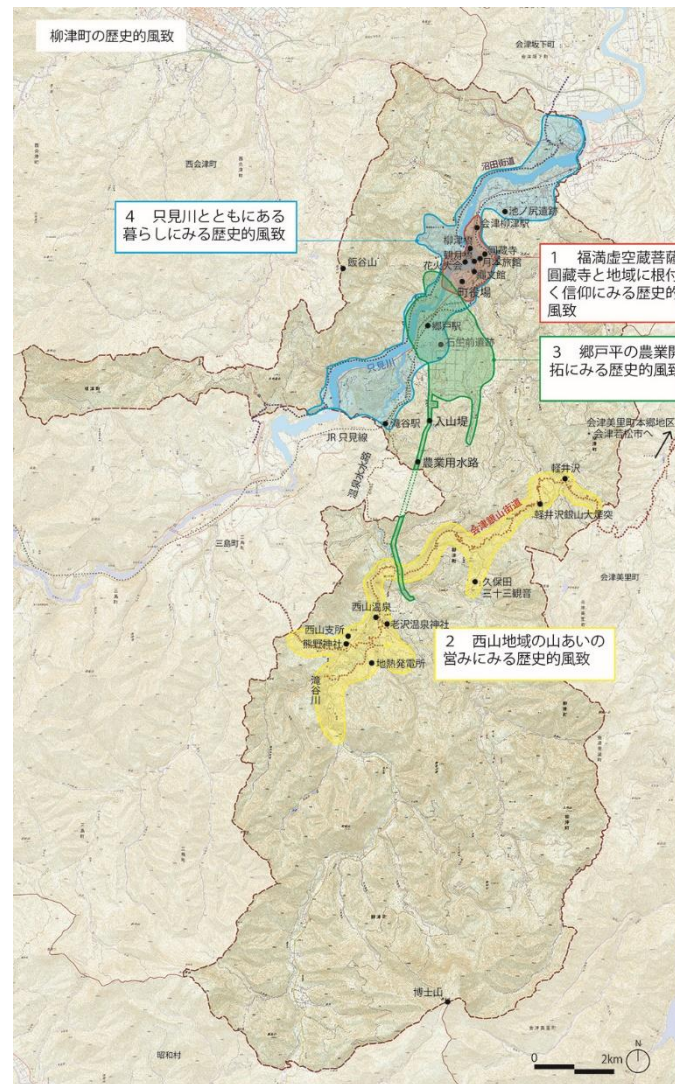
郷戸平の景観

4 只見川とともにある暮らしにみる歴史的風致

阿賀野川水系最大の支川である只見川は、本町を縦断するように流れており、古くから舟運などの交通や、川を利用した交流などに利用されており、本町の豊かな歴史文化の母体となっている。また、圓藏寺霊まつりにおいて行われる花火大会では、多くの見物客が集まり、大きな賑わいを見せている。昭和3年（1928）には只見線の運行が開始しており、平成23年（2011）の豪雨災害による断絶が一時あったものの、現在に至るまで風光明媚な路線として多くの人々に愛されている。



只見川を彩る花火



柳津町の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称：柳津町歴史的風致維持向上区域
重点区域の面積：約127ha

【重点区域における事業】

●奥之院弁天堂整備事業

国指定の重要文化財である「奥之院弁天堂」の屋根の葺き替えや、周辺の石畳、参道等の整備と美装化、奥之院弁天堂の維持管理に影響のある木々の枝打ち等を実施し、貴重な文化財を良好に維持管理するほか、景観を改善し活用に資するような取り組みを実施する。

●圓藏寺周辺整備事業

本町を象徴する圓藏寺周辺の良好な景観・環境を整備するため、周辺の建造物を中心とする整備を行う。

●重点区域における景観形成支援事業

本計画で指定される歴史的風致形成建造物を中心に重点区域内の建造物の修理、修景等の実施と支援を行う。建造物の外観が改善されることにより、統一的な歴史的な街並みが形成され、外国人を含む観光客の満足度の向上に繋げる。

●道の駅周辺エリア再整備事業

只見川に面する道の駅「会津柳津」周辺のエリアを町内を回遊する際の拠点として整備を行い、情報発信等を実施する。また、やないづ縄文館や斎藤清美術館などの文化施設もあることから、文化財や作品を適切に維持管理しながら活用を図る。

●会津柳津駅運営・活用事業

令和5年（2023）に町の所有となった会津柳津駅舎とその周辺の整備を行う。また、駅舎には本町を代表する工芸品である赤べこの工房を設置するほか、特産品の販売、カフェの設置等を行い、町内回遊の拠点として活用を図る。

【柳津町全域での事業】

- ・民俗調査・記録作成等の推進事業
- ・伝統行事の継承支援、人材育成事業
- ・景観条例・景観計画の策定事業
- ・空き家・空き地・空き店舗の活用推進事業
- ・地域の歴史・文化の啓発の促進事業
- ・まちづくり人材育成事業

柳津町の歴史的風致における重点区域

国指定の重要文化財「奥之院弁天堂」を中心とした、圓藏寺と関連する伝統的な活動が現在も行われており、加えて良好な市街地環境を形成するエリアを設定する。また、本計画において、重点区域内で重点的に事業を行うことによって歴史的風致の維持及び向上が効果的に図られる範囲とする。

